

令和7年3月5日

資料2

第26回 匿名医療情報等の提供に関する専門委員会

死亡情報のデータディクショナリーの公開について（報告）

保険局医療介護連携政策課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

死亡情報データディクショナリー

経緯

- 死亡情報については、令和7年3月から第三者提供に係る審議の対象とするにあたって、項目ごとの格納割合等の基礎的情報をまとめたデータディクショナリーを予め公開する方針としていた。
- データディクショナリーについては、令和7年2月に匿名医療保険等関連情報データベースの利用に関するホームページにおいて公開を開始したので、その概要をご報告する。



データディクショナリーの概要

- 格納された死亡情報（令和5年4～12月提出分に相当）は約115万件であった。
- 死亡年月日時分、死亡したところの種別、死亡の原因と種類、解剖の有無等の項目は100%格納されていた。
- 生後1年未満で病死した場合に記録される追加事項（出生時体重、妊娠週数等）は約1000件格納されていた。
- ID2によって約101万件（死亡情報のうち88.4%）がレセプトと結合可能であった。

死亡情報データディクショナリの内容①

死亡情報における各項目の形式や格納割合等を示す。

<形式一覧のイメージ>

No.	項目名	項目名 (英語)	型	DB型	桁数		機微な 情報	第三者提供に係る 審査における注意点	公表時の措置	項目説明
					整数	小数				
2	ID2	id2	英数	varchar	64	-	-	-	-	-
5	年齢	age	数字	integer	3	0	○	研究上特に必要と認められた場合に提供可能	公表の際に5歳単位に階層化すること	CSV編集処理で付与した年齢
...
33	死亡年月日	death_ymd	英数	varchar	8	-	○	研究上特に必要と認められた場合に提供可能	公表時に加工すること	YYYYMMDD 年月までの提供希望でよい場合はNo.115を指定すること
34	死亡時分	death_hm	英数	varchar	4	-	○	研究上特に必要と認められた場合に提供可能	公表時に加工すること	hhmm
...
56	1歳未満の病死に対する事項 出生時の体重 体重(g)	und1_bw_weight	英数	varchar	4	-	○	研究上特に必要と認められた場合に提供可能	公表時に加工すること	0001-9999:0001~9999g VVVV:不詳 null:1歳以上及び年齢不詳の死亡、0歳で病死以外の死亡の場合
...

<格納割合一覧のイメージ>

No.	項目名	項目名 (英語)	格納数①	格納割合①	格納数②	格納割合②	【参考】別添8 申出依頼テンプレート 条件等記入欄
2	ID2	id2	1,143,950	100.0%	-	-	-
5	年齢	age	1,143,950	100.0%	-	-	-
...
33	死亡年月日	death_ymd	1,143,950	100.0%	-	-	※様式1「機微情報の提供希望、理由等」に別途必要理由等を記載してください。日の情報が不要な場合、項番115を選択ください。
34	死亡時分	death_hm	1,143,950	100.0%	1,091,702	95.4%	※様式1「機微情報の提供希望、理由等」に別途必要理由等を記載してください。
...
56	1歳未満の病死に対する事項 出生時の体重 体重(g)	und1_bw_weight	966	0.1%	964	0.1%	※様式1「機微情報の提供希望、理由等」に別途必要理由等を記載してください。
...

※①については、データを有するレコード数に係る値である。②については、有効なデータを有するレコード数（「不詳」と入力されたデータを除いたレコード数）に係る値である。

死亡情報データディクショナリの内容②

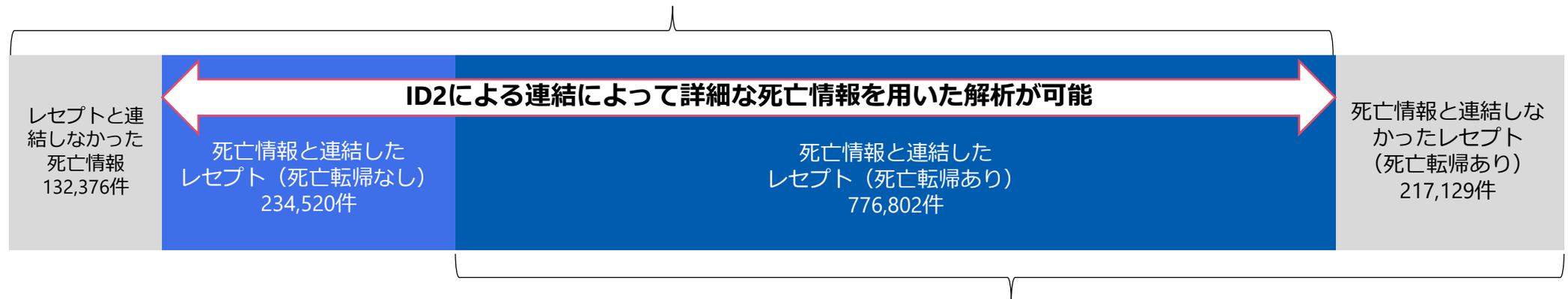
死亡情報とレセプト情報との連結精度を示す。

- 令和5年4～12月提出分の死亡情報と令和5年4～12月診療分の医科・DPC・歯科レセプトを用いて、連結精度に係る調査研究を実施した。
- ID2（氏名、性別、生年月日から作成）による連結を行ったところ、全死亡情報のうち88.4%がレセプトと連結し、死亡転帰ありのレセプトのうち78.2%が死亡情報と連結した（※1）。
- ID2で連結した情報のうち、死亡日の翌日以降にレセプトが発生していたのは0.6%であったため、氏名、性別、生年月日のいずれも同一であることによる誤結合はごく少数であると考えられた。

※1 令和3年の情報を用いた検証において、同様の連結精度であり、都道府県情報を用いた追加的連結をおこなったところ、全死亡情報におけるレセプトとの連結割合は93.9%に上昇し、死亡転帰ありのレセプトにおける死亡情報との連結割合は85.6%に上昇した。

ID2を用いた連結検証の結果

令和5年4～12月提出分の死亡情報（1,143,698件（※2））



令和5年4～12月診療分の死亡転帰ありのレセプト
（993,931件）

※2 死亡情報内でのID2の重複分（252人）は除外した。

(参考) 死亡情報に係る審議

令和6年6月12日

第21回 匿名医療情報等の提供に関する専門委員会

資料2
改変

死亡情報については、これまでの専門委員会の議論を踏まえて第三者提供に係る審議を行う。

収載・提供する死亡情報の内容	詳細項目
死亡年月日時分	死亡年月日 時分
死亡したところの種別	死亡場所（病院／診療所／自宅等）
死亡の原因と種類	原死因、死亡の種類（病死／交通／溺水等）
外因死の追加事項	場所の種別（家／施設／街路等）、 <u>傷害が発生した年月</u> 、路上交通事故の有無
生後1年未満で病死した場合の追加事項	<u>出生時体重</u> 、 <u>妊娠週数</u> 、 <u>同胞の数</u> 、 <u>母の情報（病態、年齢）</u>
その他	解剖の有無、関連する手術の情報（有無、年月日）、配偶者関係（既婚／未婚／死別等）

- 下線で示した項目は、機微な項目として取り扱い、研究における必要性を特に慎重に審査する。
- 赤字で示した項目は、提供の可否を慎重に審査するだけでなく、公表時には原則としてグルーピングすることを求める。
 - ① 死亡年月日の時分について、原則として成果物における最も短い時間区分の集計単位は2時間毎とする。
 - ② 出生時体重について、原則として成果物における最も細かい体重区分の集計単位は100g毎とする。300g以下と4000g以上については、それぞれ同一のグループとする。
 - ③ 同胞の数について、原則として出生数や出産数は4以上を同一のグループとし、多胎の数は3以上を同一のグループとし、死産の数は2以上を同一のグループとする。
 - ④ 母の年齢について、原則として成果物における最も小さい年齢区分の集計単位は5歳毎とする。